



- 先日テレビ番組で、ブータンの幸福度の調査が取り上げられていました。ブータンでは国家単位で幸福度調査をしているそうですが、「いまの幸福感は、10点満点中何点なのか？」と「理想の幸福感は、10点満点中何点なのか？」の2点を確認していました。
- 絶対量だけでなく、理想との差分の大きさを見ることで、多面的に分析ができていますが、このやり方は、従業員満足度調査や、顧客満足度調査などでも応用できそうですね。

業界別に見るビジネスパーソンの意識調査

働きやすい会社の様々な切り口

- 人材サービスの株式会社VSNが、全国・男女20～40代のビジネスパーソンを対象に、「業界別に見るビジネスパーソンの意識調査」を実施したところ、女性が活躍できている業界は「医療業」が72%でトップとなり、次いで「広告代理業」「旅行業」と女性比率が高い業界が上位という結果になりました。
- 現在の仕事は将来の「キャリアビジョン」を描きやすいか聞いたところ、「広告代理業」が34.4%と最も高く、次いで「医療業」「鉄鋼業」「農業・林業・漁業・鉱業」という順の結果になりました。
- 勤務先の「福利厚生」について聞いたところ、「鉄鋼業」で働く方々が44.8%で最も満足度が高い結果になりました。ほぼ同率で「金融業・保険業」続いて「製造業(自動車・輸送機器)」が上位になっています。



- 「キャリアビジョン」と言えば、キャリアシートを書かせることを想起しますが、「ビジョン」は文字である必要はありません。
- ○○さんのようにになりたい、こんな写真のような雰囲気の中で働きたいなど、映像やビジュアルでイメージすることも、キャリアを考える上で有用な手段です。

若手社員の就労意識調査

社会人3年目までのうち転職を経験した人は約2割

- 株式会社クロス・マーケティングが、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)に在住する20歳～26歳の男女を対象に、「若手社員の就労意識調査」を実施したところ、1年目の働き方意識の特徴として、仕事とは「面白さ、やりがいを感じるもの」「自分で作っていくもの」「楽しいもの」といった仕事に対する積極的な意識が75.2%と項目内で最も高く、2・3年目になると、「仕事<プライベート(ワークライフバランス重視)」「キャリアアップ」「収入」を重視する項目となり、意識の変化がうかがえます。
- また、社会人歴3年目までの社員で、新卒入社した会社で現在も働いている人は77.8%であり、21.5%は転職をしており、キャリアアップや福利厚生のための転職に対してあまり壁を感じていません。特に、入社時に希望した業界、会社、職種でなかった場合の、離職率が高くなっています。



- せっかく採用した人材が転職してしまうと、採用と育成コストが回収できませんが、無理な引き留めをしても、会社も本人にとっても幸せとは言い切れません。
- 会社として、(1)22%離職することを是として採用計画を立てるのか、(2)離職率を低減させる施策を検討するのか方針を決めていくことが第一歩だと思います。



【特集】マイナンバー制度③

～特定個人情報の取扱いの重要性～

マイナンバー制度とは、行政機関間の情報連携及び本人確認のために番号の活用及び保護を図る制度であり、特に「保護」の部分においては特定個人情報(番号付きの個人情報)に対して罰則を伴う厳格な保護措置が講じられていることから、事業者は従業員等の特定個人情報を適切に扱うことが求められています。

～安全管理措置～

個人番号・特定個人情報の漏えい、滅失または毀損の防止その他の適切な管理のために、企業としては必要かつ適切な安全管理措置を講じなければなりません。また、従業員に対する必要かつ適切な監督も行う必要があります。

企業における対応例

①基本方針の策定

- ・特定個人情報等の適正な取扱いの確保について、基本方針を策定

②取り扱い規定等の策定

- ・特定個人等の取扱い等を明確化
- ・事務取扱担当者が変更となった場合、確実な引継ぎを行い、責任者が確認

③組織的安全管理措置

- ・組織体制の整備(責任者と事務取扱担当者を区分する)
- ・取り扱い状況を確認する手段の整備(取扱い状況の分かる記録を保存)
- ・情報漏えい事案に対応する体制の整備(報告連絡体制等をあらかじめ確認しておく)
- ・取扱状況の把握および安全管理措置の見直し(責任者が定期的に点検)

④人的安全管理措置

- ・事務取扱担当者の監督、教育

⑤物的安全管理措置

- ・情報システムを管理する区域および情報等を取扱う事務を実施する区域を明確化(間仕切り、座席等の工夫など)
- ・機器及び電子媒体等の盗難等の防止(書庫等にカギを設置など)
- ・電子媒体等を持ち出す場合の漏えい等の防止(パスワードの設定や封筒への封入)
- ・個人番号の削除、機器及び電子媒体等の廃棄(責任者による確認)

⑥技術的安全管理措置

- ・アクセス制御
- ・アクセス者の識別と認証
(事務取扱担当者の限定やユーザーアカウント制御機能の活用)
- ・外部からの不正アクセス等の防止
(ウイルス対策ソフトウェア等の導入やソフトウェアの自動更新機能の活用)
- ・情報漏えい等の防止(データの暗号化やパスワードによる保護など)



- マイナンバーは「必要などきのみ使用する」ということが大原則になります。そのため、ナンバーの参照権限や、保管のルール決めなど、業務のやり方を見直す必要があります。
- 漏えい第一号にならないよう、全社単位での業務の再整理や、規程の見直しなどを通じて、社内の意識を向上させていくことが大切になります。



気付き日報



ヒューマンインベーション株式会社 代表取締役 今井洋一

社会保険労務士 ・ (財)生涯学習開発財団認定コーチ

TEL : 03-3791-1180 FAX : 03-6674-2508 Mail : info@humani.jp

受付時間 10:00～17:30 (土日祝日および弊社休日を除く) <http://nippou.org/>